

問題 1.1 プログラミング言語に関する次の記述 a~f に対応する言語を解答群の中から選べ。

- a. 1960年代はじめに計算機メーカーや利用者の団体 CODASYL が設計した事務計算言語である。
- b. 数値的および論理的関係を、厳密にそして簡潔に記述できるように、K. Iverson により考案された言語である。
- c. 移植性に富む言語といわれており、EWS(エンジニアリングワークステーション)や小型機(ミニコン)を中心とした OS の記述言語として使用されていることで有名である。
- d. 科学計算用と事務所利用とを統合したプログラミング言語として、1969年代半ばに発表された。
- e. 1970年代はじめに、N.Wirth によって開発された ALGOL 系の構造化プログラミング向きの高水準言語で、教育・研究用に広く使われている。
- f. 初心者向きの会話型言語として開発されたもので、現在ではパーソナルコンピュータ(パソコン)の主要言語となっている。

- |              |             |            |
|--------------|-------------|------------|
| a. カ、COBOL   | b. ウ、APL    | c. オ、C     |
| d. キ、FORTRAN | e. ケ、Pascal | f. エ、BASIC |

演習問題

1.1 コンピュータの変遷に関する記述中の ( ) に入れるべき適当な字句を解答群の中から選べ。

コンピュータの特徴は、大量のデータ処理と演算速度の高速性にあるといえる。特にコンピュータの演算速度は (a) , (b) の速度および (c) によって決まる。

(a) の変遷をたどると、リレー、(d) ,パラメトロン、トランジスタを経て (e) , (f) が使われており、さらに超 LSI の実用化も進められている、(b) についても (g) のほかに、磁気薄膜やワイヤが実用化され、IC,LSI も利用されている。このような各素子の技術革新がコンピュータの演算速度を飛躍的に高度化している。

- |             |           |             |
|-------------|-----------|-------------|
| a. ウ、論理素子   | b. ケ、記憶素子 | c. カ、演算制御方式 |
| d. コ、真空管    | e. ア、IC   | f. ク、LSI    |
| g. エ、磁心記憶素子 |           |             |

1.2 下記の人物に関係のある字句を解答群の中から選べ。

- a. C.Babbage ..... ウ、最初の自動計算機
- b. H.Hollerith ..... イ、パンチカード
- c. J.P.Eckert ..... オ、ENIAC (真空管式計算機)
- d. J.Von Neumann ..... ア、EDVAC (プログラム内蔵方式の先駆となった)
- e. B.Pascal ..... エ、最初の加算機

1.3 コンピュータの歴史に関する次の記述中の ( ) に入れるべき適当な字句を解答群の中から選べ。

- [1] (a) : 世界最初のコンピュータ ENIAC が完成した。素子としては (b) が用いられた。
- [2] (c) : アメリカのホレリス博士が (d) を開発した。
- [3] (e) : アメリカの国防総省主催の会議で、(f) の必要性と可能性とが確認された。
- [4] (g) : 東京大学の後藤英一博士が (h) を発明した。
- [5] (i) : チューリングが (j) の論文を発表した。
- [6] (k) : 江崎玲於奈博士が (l) を発明した。

- |             |             |                |
|-------------|-------------|----------------|
| a. ウ、1940年代 | b. ウ、真空管    | c. ア、1930年代以前  |
| d. イ、PCS    | e. エ、1950年代 | f. カ、COBOL     |
| g. エ、1950年代 | h. オ、パラメトロン | i. イ、1930年代    |
| j. エ、計算機械   | k. エ、1950年代 | l. ア、トンネルダイオード |